

事業概況

2019年3月期第2四半期 決算説明会

2018年11月8日

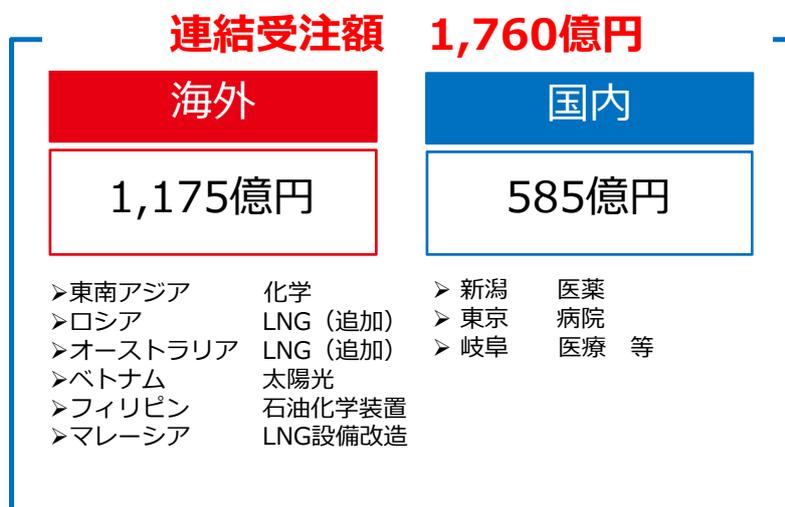


代表取締役社長COO 石塚 忠

目次

1. 上半期の受注実績
2. 受注目標達成に向けたシナリオ
3. LNGカナダを正式受注
4. 今後の注力案件（2018～2019年度）
5. プロジェクトの遂行状況 主要案件
6. 海外インフラ分野の進捗と方針
7. 機能材製造業事業の概要

1. 上半期の受注実績



2. 受注目標達成に向けたシナリオ

	受注額
上半期	1,760億円
足下まで	約8,500億円
今後 (残り)	+約1,500億円
受注目標	1兆円

LNGカナダ：6,300億円
その他：500億円

受注目標1兆円達成が視野に

3. LNGカナダを正式受注

成功に向けてリスクを徹底管理

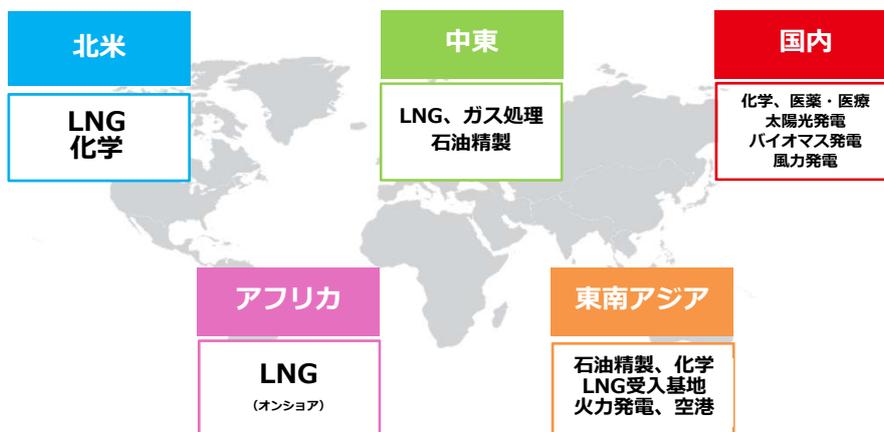
- 十分にリスクプロファイリングを実施、見積りに反映
- ポイントは建設工事、超大型モジュールで現地工事を極小化
- イクシスやヤマルの経験者を投入
- LNGカナダに注力、他案件は選別受注で対応



<完成予想図>

4. 今後の注力案件（2018～2019年度）

豊富な案件が存在、優良案件を選別受注



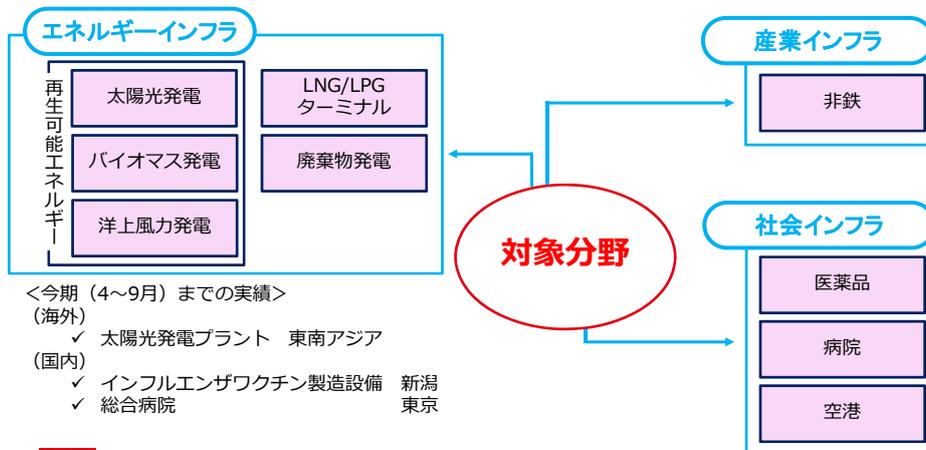
5. プロジェクトの遂行状況 主要案件

業績見通し達成に向けて、プロジェクト管理を徹底

ヤマル LNG	(ロシア)	第2トレイン完工
イクシスLNG	(オーストラリア)	完工
FLNG	(モザンビーク)	船体製作開始
FLNG	(マレーシア)	全モジュール据付完了
石油精製	(クウェート)	工事終盤
石油精製	(サウジアラビア)	工事終盤
ガス昇圧設備	(アルジェリア)	建設工事最盛期
原油・ガス処理	(アルジェリア)	建設土木工事着工
ガス処理	(バーレーン)	完工
太陽光発電	(岡山県)	建設工事最盛期

6. 海外インフラ分野の進捗と方針

国内で培った技術と
プロジェクト・マネジメント力を基に展開



7. 機能材製造事業の概要

売上高、利益の拡大を期待

- 2017年度は過去最高益を達成、18年度も順調に推移
- 環境対応でマーケット拡大

	事業概況
触媒分野 (日揮触媒化成)	✓ 国内シェアの回復 ✓ 流動接触分解 (FCC) 触媒の売上高が伸長 ✓ 環境保全触媒の受注拡大
ファインケミカル分野 (日揮触媒化成)	✓ 化粧品材料、機能性塗料材料等が堅調に推移
ファインセラミックス分野 (日本ファインセラミックス)	✓ 有機EL用露光装置部品等の受注が好調、 EV向け窒化ケイ素基板に期待

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ先
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部
Tel:045-682-8026 Fax:045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com